

サージ吸収用及び接地用コンデンサの関連JEM規格改正について

サージ吸収用及び接地用コンデンサJEM1362の改正について

サージ吸収用及び接地用コンデンサの準拠規格が2019年8月2日に改正されました。

【規格改正の理由と背景】

関連規格との整合、既存の生産実績から製品定格の見直しを図るため今回の改正がなされました。

【規格内容の主な改正点】

1) 容量の許容範囲

−5〜+15% → −5〜+10%

2) 線路端子一括と接地端子間耐電圧試験（受渡検査）

直流耐圧の規定削除

※改正前は商用波耐電圧1分、直流耐圧10秒とされていましたが、今回の改正により直流耐圧分は削除

低圧接地用コンデンサは従来通り商用波耐電圧1分のみ

3) 定格静電容量

種類	相数	定格電圧		定格静電容量	
		改正前	改正後	改正前	改正後
サージ吸収用コンデンサ	三相	3300/√3 6600/√3	3300/√3 6600/√3 ※変更無し	0.05μF×3 0.1μF×3 0.2μF×3 0.3μF×3 0.5μF×3	0.1μF×3 0.2μF×3 0.3μF×3 0.5μF×3
	単相	3300/√3 6600/√3 11000/√3 22000/√3 33000/√3	11000/√3 22000/√3 33000/√3	0.05μF 0.1μF 0.15μF 0.2μF 0.3μF 0.5μF	0.1μF 0.2μF 0.3μF 0.5μF

4) 使用者の用語及び定義、特殊使用状態追加

使用者の用語及び定義、特殊使用状態が追加されました。